



「富山の地震と活断層をさぐる

～地形・地質を読み解いてみよう～」募集要項

公益財団法人 富山県ひとづくり財団

1 趣 旨

- ・富山で発生する可能性のある地震について、地形と地質から学ぶ。
- ・野外で実際の地形と地質を観察して、活断層の動きや地形の特徴を理解する。
- ・研究者・大学生と交流し、将来の進路について考えるきっかけとする。

2 対 象

地学や防災に興味をもつ県内高校1, 2年生 定員20名（応募多数の場合は抽選）

3 会 場

集合・講義等：富山県教育記念館 〒930-0018 富山市千歳町1-5-1

巡検先：県内活断層（呉羽山周辺）、いたち川周辺

4 テ ー マ

「富山の地震と活断層をさぐる ～地形・地質を読み解いてみよう～」



大地震を引き起こす活断層は、富山に多く存在します。富山の活断層の特徴について学び、地形・地質から活断層を見つけるスキルを身につけます。このスキルは、他に地震の揺れの影響や洪水によって浸水する範囲の推定にも役立ちます。また、活断層は災いをもたらす一方で恵みも与えてくれます。この活断層の二面性について一緒に考えていきましょう。

5 講 師 安江 健一 先生

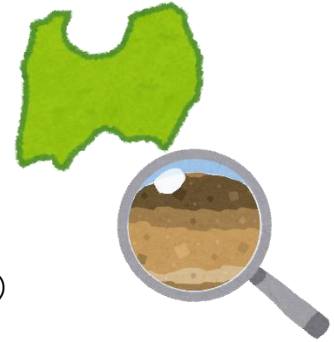
（富山大学 学術研究部 都市デザイン学系 准教授）

富山大学理学部卒、同大学大学院理工学研究科修了。原子力に関わる研究と行政、道の駅の管理・運営などを経験し、2018年4月から現職。地震地質学を専門とし、日本各地で地形と地質から大地の動きをさぐる研究を行うとともに、研究成果などを活用した市民参加の地域づくりにも携わっている。



6 日 程 令和7年3月16日(日) 9:00~17:00

8:45~ 9:00	受付 (富山県教育記念館 5階大会議室)
9:00~ 9:05	開講式
9:05~ 9:30	座学「令和6年能登半島地震」
9:30~ 9:50	座学「富山の地形と活断層」
10:00~10:50	実習「地形・地質判読」
11:00~12:30	現地観察会①「呉羽山丘陵と呉羽山断層」 (バスを利用し、現地の活断層などを観察)
12:30~13:30	昼食 (富山県教育記念館)
13:30~14:00	大学生とのワークショップ (現地観察会①に関する内容)
14:00~14:20	実習「微地形判読」
14:30~15:50	現地見学会②「神通川と常願寺川扇状地」(徒歩)
16:00~16:30	大学生とのワークショップ (現地観察会②に関する内容)
16:30~16:50	座学「活断層の二面性」
16:50~17:00	閉講式



7 参加費・服装・持ち物など

- ・参加費は無料です。筆記用具と昼食を持参してください。必要があれば常備薬等。
- ・活動しやすい服装で来てください。
- ・雨具 (外で見学会を行いますので、傘の他にレインウェアがあるとよいです。)

8 応募方法

2月26日(水) 14:00までに、右のQRコードから所定のフォームで申し込んでください。

(電話、FAX、メール等では応募できません。)

応募多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。

※申込時の個人情報は適切に管理します。

また、性別・生年月日は保険加入のみに利用します。



申込フォーム

9 その他

- ・安全には万全を期しており、また、団体傷害保険に加入しております。
- ・参加者には、個人宛に参加案内をお送りします。
- ・応募者多数の場合は抽選を行うことがありますので、あらかじめご了承ください。

<お問い合わせ>

公益財団法人 富山県ひとづくり財団 科学セミナー担当：大橋
〒930-0018 富山市千歳町 1-5-1 (富山県教育記念館 2F)
TEL 076-444-2000 URL <https://www.t-hito.or.jp/zaidan>
E-mail toyama@t-hito.or.jp

